|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **被扶養者異動 増加届 （在職者用）**≪申請から証交付の流れ≫

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 被保険者(申請) ⇒ 勤務先健保 業務担当部門 ⇒ | 健保組合(証交付) | ⇒ 勤務 先健保業務担当部門 ⇒ 被保険者 |

勤務先健保業務担当部門勤務先健保業務担当部門

|  |
| --- |
| 健　康　保　険　組　合 |
| ＧＬ | 担当者 | 担当者 |
|  |  |  |

 |  |
|  |
| 被 保 険 者 証 | 提出日 | 令和 年 月 日 | 所属 |  | TEL：内線： |
| 記　号 | 番　号 |
|  |  | 被保険者氏 名 |  | 被保険者居所 | □住民票と同じ□住民票と異なる➡ | 〒 － |
| 姓（カナ） | 名（カナ） | 性別 | 生　年　月　日 | 続柄 | 異 動 日・異 動 の 理 由↓ 異動理由番号記入欄 | 認定年月日 |
| 姓 | 名 |
|  |  | 1 男2 女 | 5 昭和 7 平成 9 令和 | 年　　月　　日 |  | 令和 年 月 日 |  | 【 増加 異動理由番号】1.出生2.結婚3.同居4.養子縁組5.資格取得6.失給受給終了8.退職7.その他（理由記入↓）（　　　　　　　　　　　） | 年 月 日 |
|  |  |
| 認定対象者居所 | □住民票と同じ□住民票と異なる➡ | 〒　　　－　　　　 |
|  |  | 1 男2 女 | 5 昭和 7 平成 9 令和 | 年　　月　　日 |  | 令和 年 月 日 |  | 年 月 日 |
|  |  |
| 認定対象者居所 | □住民票と同じ□住民票と異なる➡ | 〒　　　－　　　　 |
|  |  | 1 男2 女 | 5 昭和 7 平成9 令和 | 年　　月　　日 |  | 令和 年 月 日 |  | 年 月 日 |
|  |  |
| 認定対象者居所 | □住民票と同じ□住民票と異なる➡ | 〒　　　－　　　　 |

|  |  |
| --- | --- |
| 添付書類 | 「添付書類一覧表」を確認し、必要とされる書類を添付してください。※状況により追加で書類の提出をお願いする場合も有ります |
| 注意事項 | ◆被保険者の住所と増加する扶養申請者の住所が異なる場合、別途「住所変更・別居・同居 申請書」の提出も必要です。（重複するものは１部で可）◆義務教育就学～74歳で、市区町村の医療費助成（障害・子ども医療・ひとり親 等）を**受けている**場合は、別途「医療費助成資格取得届」を、未就学児で、市区町村の医療費助成を**受けていない**場合は、別途「医療費助成不該当登録届」をご提出ください。 |
| 1. 太枠の中を記入してください。（鉛筆書きは不可、異動者分だけを記入）
2. 性別・元号　等は、該当を○で囲んでください。
3. 氏名・数字は楷書でわかりやすく書いてください。
4. 「続柄」は戸籍通りに記入してください

※〝子〟ではなく〝長男〟というように | ５．「姓名」に使用できる漢字は『JIS第一水準・JIS第二水準』のみです。　　それ以外の文字は使用できませんので、代替文字での表記となります。６．「居所」とは、住民票登録住所ではないが、実際に住んでいる所を指します。　「居所」が「住民票住所」と同じ場合は、□住民票と同じにチェックしてください。 |

|  |
| --- |
| 事業所担当者 |
|  |